

# SDGs 推進に向けた産業施策の展開について (錦糸町地域における取組)

地域産業都市委員会  
令和4年12月5日

本区における産業振興施策の新たな取組として、スタートアップ支援を軸とした区内産業活性化のための拠点を「ヒューリック錦糸町コラボツリー」(錦糸土木事務所跡地施設)4階部分に整備する。

## ■「ヒューリック錦糸町コラボツリー」内施設について

### 1. コンセプト

#### 地域ネットワークを活用した「価値共創・交流・発信」拠点

「ものづくり」のまちであり、お互いのつながりが強い地域ネットワークを有している本区の特徴を生かし、イノベーション(技術革新)を通して人々の生活や社会の課題解決を目指すスタートアップの支援を基盤とした施設とする。

本施設の運営を通して、「SDGs 未来都市」「自治体 SDGs モデル事業」の推進を具体化するとともに、スタートアップに留まらない既存区内事業者の持続的発展や、本区の将来を見据えた産業振興に資することを目的とする。

### 2. 機能

本施設は、以下の3つの機能を柱として運営する。

#### (1) スタートアップ集積機能

本施設の支援メニューを通して、施設を利用するスタートアップの活動や取組事例を具体化し、区内事業者等との連携や協業といった実績が地域全体に広がっていく“機能としての集積”を目指す。

#### (2) スタートアップ支援機能

区内事業者との接点を創出するプログラムや体験会等をはじめ、気軽に相談できる場づくりといった、本区ならではの“人つながる支援メニュー”により、スタートアップはもとより、区内事業者にとっても魅力的な支援サービスを提供する。

#### (3) コミュニティ形成・情報発信機能

東墨田ラボの活動やプロトタイプ実証実験支援事業等、本区のスタートアップ支援をはじめとする産業振興策などを効果的に発信するとともに、利用者同士の活発な交流とコミュニティ形成を促し“ものづくりを通じた社会課題の解決”を目指すスタートアップや事業者の利用につなげる。

#### 「ヒューリック錦糸町コラボツリー」概要

- 【構造・規模】 鉄骨造・地上7階
- 【延床面積】 約7,085㎡
- 【4階区借上部分】 847.30㎡(廊下部分等含む)
- 【管理者】 ヒューリック株式会社
- ※1~3階は株式会社アストロスケールが入居予定
- 5~7階はものづくり系を中心とした事業者が入居予定



## ◆機能イメージ

### スタートアップ集積機能

#### 事業基盤の拡大を目指すスタートアップの機能的集積

##### ■コワーキングスペース

スタートアップの成長段階に応じた多様な働き方に対応するワークスペース

##### ■打合せオープンスペース

- ・利用者との何気ない会話を通したニーズの把握
- ・利用者同士のコミュニケーションを通じたアイデアの創出
- ・これらを通して利用者にとって居心地の良い空間を提供(コミュニケーション促進)

##### ■会議室・商談スペース

秘匿性が高く、ビジネスに必要なツールを備えた空間

### スタートアップ支援機能

#### スタートアップ等の成長段階に応じた具体的支援

##### ■創業・成長支援サービス

- ・支援機関(産業団体、金融機関、大学等)や区内事業者等へのつなぎ、課題とのマッチング
- ・資金調達支援
- ・コミュニティ形成支援
- ・すみだビジネスサポートセンターとの連携

##### ■アントレプレナーシップ教育プログラム

- ・起業家精神・能力の育成
- ・思いをビジネスモデルに高めるための伴走支援

##### ■プロトタイプ製品・技術展示・体験機能

施設で利用する備品に、スタートアップが有するプロトタイプを活用し、利用者の意見をスタートアップにフィードバック

##### ■区内事業者向け相談

業態転換、新規事業立ち上げ、技術転用、ビジネスモデル再構築などの社会課題に対し、スタートアップとの連携で効果が期待できる案件に係る相談

### コミュニティ形成・情報発信機能

#### 区内事業者、区民、スタートアップ等の交流促進及び情報発信

##### ■イベント利用スペース

レセプション、ワークショップ、セミナー、ピッチイベント、施設見学受け入れ

##### ■STEAM人材育成事業

事業者や大学生が講師となった小中学生向け講座の開催

##### ■区の既存事業での活用

(例) フロンティアすみだ塾講義、プロトタイプ実証実験支援事業成果発表 など

##### ■クリエイティブラウンジ

相互交流、飲食、休憩等、多目的に活用

##### ■SDGs 展示スペース

区のSDGs 施策、事業者の取組事例 など

### 3. ターゲット

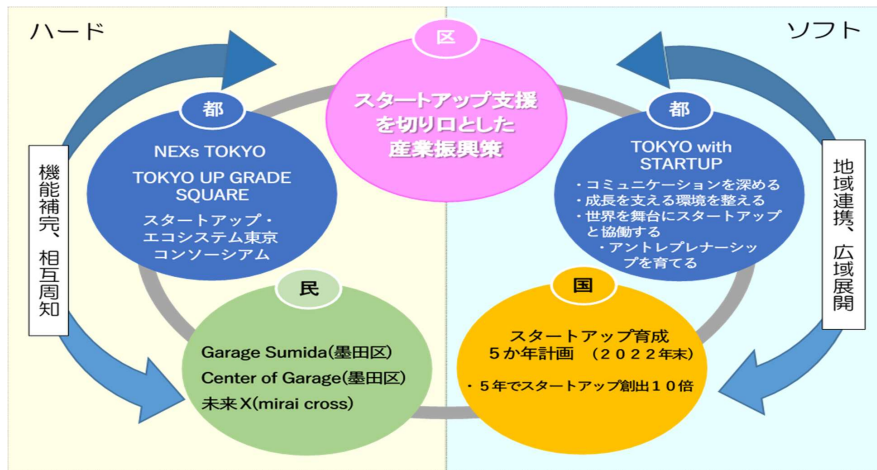
起業前(プレシード)から急成長期(ミドル)まで幅広くカバーすることを想定しつつも、特に、起業前(プレシード)から創業直後(シード)段階までをメインターゲットとする。スタートアップの事業計画立案過程から、本区の地域ネットワーク全体の活用を見据えた支援を構築する。

また、同施設に入居する株式会社アストロスケールとの連携や情報発信力の強化を見据え、急成長期(ミドル)段階のスタートアップの利用も視野に入れる。



### 4. 都・国・民間施設等との連携

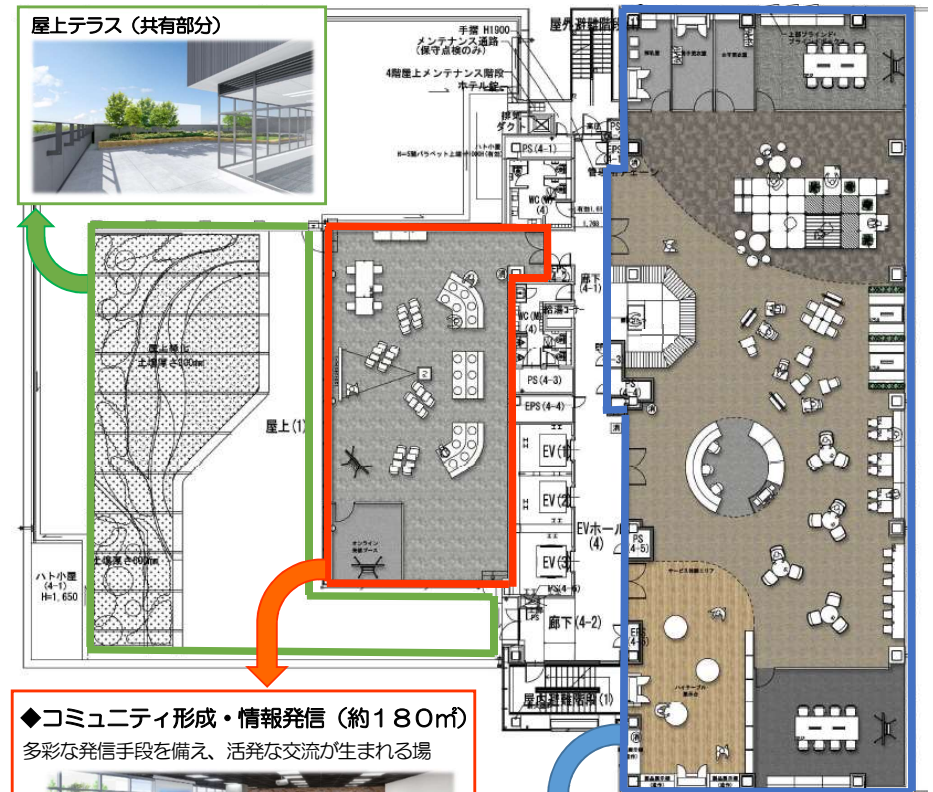
本施設におけるスタートアップ支援を切り口とした産業支援の実効性を高めるため、都や国、民間におけるスタートアップの支援制度・施設等との接続を図る。これにより、東東京地域におけるスタートアップ支援拠点として、区内産業の活性化・産業競争力強化を実現するとともに、その効果を国内外に広く波及させ本区の価値向上につなげる。



### 5. 施設稼働時期

令和5年10月(予定)

### 6. 施設イメージ



**◆コミュニティ形成・情報発信(約180㎡)**  
多彩な発信手段を備え、活発な交流が生まれる場

**◆スタートアップ集積・支援(約580㎡)**  
利用者の接点を創る、多様な個性を備えた開放的な空間



※現時点でのイメージであり、変更となる場合があります。